

○深田委員長 ただいまより総務文教常任委員会を開会する。

当委員会に付託された議案は、議第13号「平成29年度焼津市一般会計補正予算（第6号）案」の1件である。

議案の審査に入る。

議第13号「平成29年度焼津市一般会計補正予算（第6号）案」を議題とし、当局の説明を求める。

（当局説明）

○深田委員長 当局の説明に対し質疑・意見のある委員の発言を許す。

前回の現地調査の質問は正式ではありませんので、総務文教常任委員会のこの場で原案に対して質問、意見を言っていただければと思います。

○太田委員 前回の資料の概算事業費及び予算で足していくと、これは8,000万円以上になるんだけど、8,000万円で足りるの。後から追加されるとまた。

○渋谷スポーツ振興課長 今回、第6号でお願いをしております補正予算につきましては、お手元の資料、4の（3）のところをごらんいただければ、①から④まであるわけですが、①、②につきましては平成29年、今年度の予算で既に対応しているところではございまして、3月の中・下旬までには完了する予定でございます。しかしながら、③、④の工事につきましては来年度までかかってまいりますので、③と④の係る部分の費用を債務負担ということで今回お願いしたところでございます。

以上でございます。

○深田委員長 副委員長、交代をお願いします。

○松島副委員長 それでは、進行をかわらせていただきます。

○深田委員長 前回の現地調査のときに、今1月8日のエントランスの天井の崩落の説明からございましたけれども、それ以前に、12月20日過ぎ、館内の蒸気が蔓延しているという異変が最初に発見されたというふうに聞いたんですけれども、館内の湯気が立ち込んでいる状況、それに対する調査、対応というのが何日間続いたのか。そのとき、窓をあけて湯気を外に逃がしたということをしたそうなんですけれども、それから年末年始を挟んだ間、かなり期間というのが10日以上あったかと思うんですね。この12月の異変に対する対応が適切だったのか。市の担当のほうにはいつ報告がされたのか。そして、この異変のときに、調査する中で、エントランスの給気ユニット、送風ユニットのおかしさを承知していたのか。この12月の時点ですね、崩落する前に。

ですから、やはり今後も、これは水夢館だけではなくて、焼津市は観光施設で温泉施設もありますし、福祉施設にも温浴施設もありますし、そういうことで、やっぱりこの事故というか、問題をちゃんと総括をして今後に活かさなければいけないと思うんですね。それを考えますと、ちゃんと総括をして、そして、今後にどう活かしていくのかということが大変重要になっていると思うんですけれども、その点についてはどうでしょうか。

○渋谷スポーツ振興課長 この水夢館につきましては指定管理者制度をとっておりまして、その指定管理者とは月1回の定例の協議会、話し合いの会を持っております。今回の件につきましては、12月22日の定例会で指定管理者のほうから報告がございました。これに基づきまして、我々のほうで調査を調べたところ、給気ユニット、それと送風ユニット、それぞれ修繕をする必要があることが判明いたしまして、業者と協議を開始したところでございます。その中で、給気ユニットにつきましては、見積もりをとったところ、36万円程度というような、そういう金額でございますので、1月22日に交換の作業を行ったところでございます。なお、送風ユニットにつきましては、概算見積もりを聴取しましたが、費用が大分大きいということと、交換には日にちがかなり要するということ、それから、工場での受注生産をまずはしなきゃならないと、そういうことが判明いたしたことから、まずは窓の換気等を行ったところでございます。なお、1月22日に、送風ユニットにつきましても若干の修繕、手を加えたところ、100%の能力ではございませんが、少し動くようになりまして、12月の報告を受けたときよりも、現状につきましては若干湿気は回復したところでございます。

それと、もう一つ、全体の考え方でございますが、やはり定期的なメンテナンス、あるいは調査等が必要だと思います。指定管理者とは基本協定書を結んでおるわけでございますが、その中で日常点検について定めているところでもあります。しかしながら、市といたしましては、施設がかなり老朽化しているということもございますので、故障してからではなくて、機械設備の耐用年数等を適切に把握いたしまして、必要に応じ、故障する前に交換するというような、そういうようなことに今後心がけてまいりたいというふうに考えておるところでございます。

以上です。

○深田委員長 今後の定期的な点検というのも、期間としては1カ月置きなのか、半年置きなのか、1年置きなのか、その機器の、特にユニットの給気と送風という、温水なので、その湯気がたまって湿気がたまるということが大変大きな問題だと思うんですね。12月22日に指定管理者から報告があった。それから、お客さんはそのまま12月の、28、29、年末年始を、年末の休みに入るまで、お正月休みに入るまでは営業をしていたということですね。それで、年末年始の休み明けに崩落が起こったと。じゃ、この22日の指定管理者から報告があつて、年末までにさらに湯気が立ち込められていた状況が強くて、その間に崩落事故があつたら大変なことじゃないのかなと私は思うんですね。ですから、この22日の報告ですぐ調査をして、工事受注までの期間が、ちょっと間があき過ぎているんじゃないかなということをお願いいたします。市長も今回施政方針で、スピード感をもって対応するということが、文言が入ってございましたけれども、この指定管理者からの報告があつてからのお客さんをそのまま入場させての連日続いた、年末まで続いた、そして、1月も5日から営業を開始して8日に崩落が起ってしまったという、そういう運営の仕方というのは、少し検討したほうがいいんじゃないかなと思うんですが、どうなんでしょうか。

○渋谷スポーツ振興課長 確かにご指摘をいただいたように、22日に報告をいただいた後、私どもといたしましてもすぐに現地に行きまして、状況等の把握はしたところでございます。それで、その後に、いわゆる施工業者さん呼びまして、どのような状況で

あるということと、どんな工事をしなきゃならないかというような、そういうような出戻り作業がないような形でまず工事をやらなきゃならないと、そういうような話もございまして、交換までに日数を要してしまったところでございます。

以上です。

○松島副委員長 深田委員長、交代いたします。お願いします。

○川島委員 今の件で関連をしてお聞きしたいんですけども、例えばこういうふう天井が落ちるとかということは、きのう、きょうのちょっとした故障で落ちるということはなくならないと思うんですね。ということは、ある程度の期間、あそこの建物の老朽化も当然あるでしょうし、ある程度年月をかけていろんなところが腐食しているような、そういうことも当然考えられると思いますし、要は、日ごろの定期点検というのが、その指定管理者さんのほうでどういうふうに行っていたのか。また、そういう点検、維持管理をしていく上での報告というものも、市のほうとしてどういう感じで報告を受けていらったのかということところがやっぱり大事だと思うので、指定管理者にお任せしたのであればお願いしますということでは、やっぱりこういう、何かあったときに全部大きなものは市が負担をしてということになってくると、それはまたそれで、責任の所在として、いろいろな観点でまた議論が始まってしまうんじゃないかなというところもあるんですね。今回については、これまでの日ごろの定期点検ということはどういう感じで報告を受けていらったのか、ちょっと確認をしたいんですけど。

○渋谷スポーツ振興課長 指定管理者のほうには点検をする項目を定めておまして、それは様式に書いて提出をしていただくような形でやっております。そういう中で、天井の目視というところ、そこら辺のところはやっぱり怠っていた部分も確かにあるとは思いますが、我々のほうも現地に行きましてその現場を見まして、このまましばらく置いとくと落ちそうな危険な箇所も当然わかりますので、それにつきましては私どものほうで落としました。やはりいつ落ちるかわからない危ない状態のところは、もう触ってわかるような状態で、いわゆるこういうような板なんですよ。それだものですから、これに水分を含みますと大分膨らんでくるような状態でもございまして、どここのところが危険かというのがもう目視でわかりますので、それは落ちる前に私ども職員で落として、利用者の方に被害が発生しないような形をとる中で、先ほど申し上げましたように、崩落した箇所と崩落の危険性が今後あるところにつきましてはブルーシートで覆いまして、そのところは立入禁止として、安全性が保てる場所を通路として使わせていただいているところでございます。したがって、点検項目については、書式でちゃんと提出をしていただくような形にはなっているところでございます。

以上です。

○深田委員長 それでは、その点検項目はどんな様式なのか、また後日資料として見せていただいてもよろしいでしょうか。

○渋谷スポーツ振興課長 後日、それでは配付させていただきます。

○深田委員長 質疑・意見を打ち切り、討論を許す。(なし)

◇採決の結果、議第13号「平成29年度焼津市一般会計補正予算（第6号）案」は全会一致、
原案のとおり可決すべきものと決定

○深田委員長 以上で当委員会に付託されていた議案の審査は終了した。
これで総務文教常任委員会を閉会とする。

閉会（10：18）